



～みんなかがやく 富田っ子～

# 富田っ子だより 第10号

富田小学校 学校通信  
令和3年9月22日(水)



## ようやく2学期がスタートします！

新型コロナウイルス感染の爆発的な拡大に伴い、夏休み期間中の8月27日に三重県に緊急事態宣言が発令されました。そのため、2学期が通常通り開始できず、子どもたちは初めて行うオンライン学習に取り組むこととなりました。保護者の皆様には大変ご心配いただくとともに、タブレットの接続の不具合などで多大なるご支援とご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

四日市市の感染者数も一時の急激な拡大状況から減少に転じ、ようやく落ち着きが見られるようになってきました。こうした状況を踏まえ、本市では緊急事態宣言中ではありますが学校が再開されることになりました。

先週から分散登校が始まり、今後、段階的に通常日課に戻しながら教育活動に取り組んでまいります。昨日、一斉登校となりましたので始業式を行いました。ようやく2学期の本格的なスタートです。

久しぶりに元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。子どもたちに会うのは約2か月ぶりとなり、どの子どもも元気に過ごしていたか大変心配しましたが、しっかりとあいさつをする子どもたちの姿を見てとても安心しました。コロナ禍の中での生活が長く続きましたので、子どもたちの精神面や体力面をこれからしっかりと見守っていきたくと考えています。

また、緊急事態宣言中であることや市内小中学生に感染者が出ていることから、学校では1学期以上に感染症対策を続けながら教育活動に取り組んでいきたいと考えています。保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子どもたちが笑顔で学校生活を過ごせるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

昨日の始業式では、コロナ禍の中でも2学期に頑張ってもらってほしいことについて、子どもたちに次のような話をしました。お家でも話題にさせていただけるとありがたいです。

### ①「気持ちのよい挨拶をしよう」

富田小学校の子どもたちの素敵なところは、あいさつがよくできることです。2学期は、富田っ子のよさをさらに伸ばしてほしいと思います。そこで、校長先生から気持ちのよい挨拶をするための秘訣を皆さんに教えます。1つ目は「目を見て」、2つ目は「笑顔で」、3つ目は「会釈して」、この3つのことをやってみると気持ちのよい挨拶になります。あいさつは声だけではなく、友達の表情を見たり、声を聴いたりすることで、友だちが元気なのか元気がないのかわかります。元気がないと思ったら、「元気ないけど、どうしたの?」と声をかけてあげてほしいと思います。



### ②「今を大事に過ごそう」



コロナ禍で学校へ登校できない日が続いたとき、皆さんはどんなことを思いましたか?おそらく多くの人が、早く学校へ行きたいとか、友達と会いたいとか思ったのではないかと思います。先週から学校が始まり、友達と会えてうれしかったという人がたくさんいると思います。友達と色々な話をしたり、遊んだりして楽しい時間を過ごしたと思います。友達と一緒にいられることはとてもうれしく、楽しいことだと、改めて感じた人も多かったと思います。今日から、富田小学校のみんなが学校にやってきます。これから多くの友達と一緒にしっかり勉強したり、思いっきり遊んだりして、「今」できることを大事にして楽しい毎日を過ごしてほしいと思います。

### ③「心と体を元気にしよう」

コロナ禍で学校へ登校できない日は、家で過ごすことが多く、話し相手はいつも家族でその他の人と話す機会もあまりなかったのではないかと思います。また、外で遊ぶこともあまりなくて、心と体が少し弱っている人がいるかもしれません。

でも、今日からは、多くの友達がみなさんの周りにいます。友達と色々なことを話したり、一緒に遊んだりして、心を元気にしましょう。また、これからは1年で最も過ごしやすい季節になります。天気の良い日はできるだけ外に出て、お日様の光を浴び、外の風にあたって元気な体を作ってほしいと思います。



## 本校の具体的な感染症対策について【令和3年9月～「緊急事態宣言期間中」】

学校での感染拡大を防ぐため、本校では緊急事態宣言期間中、1学期以上に感染対策を講じて教育活動に取り組んでいきますのでご承知ください。（緊急事態宣言終了後は、1学期の体制に戻す予定です。）

### <学習等における具体的な活動について>

◎…感染リスクが特に高い ○…感染リスクが高い / ▲…特に留意すること ■…必ず行うこと  
下線…緊急事態宣言期間中に新たに制限したこと 削除…これまで実施していたことを制限したこと



教科・領域	リスク	具体的な学習場面 等	緊急事態宣言中の実施方針
共通	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通教室では、一定の距離（1mを目安）に机を配置する。</li> <li>児童が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等</li> <li>近距離で一斉に大きな声で話す活動</li> <li>学校・学年行事等の活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※体育館</li> <li>※多目的室</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■床に印を書き、机の位置を示す。<b>【1マス半以上の間隔】</b></li> <li>▲長時間、近距離で対面となるグループワーク等は行わない。 ※ただし、マスク着用の上、1m程度の間隔を空け、できるだけ短時間で、実施回数を限定して行うことは可。</li> <li>×実施しない。</li> <li>■原則、一定の距離（1m以上を目安）を基準とする。 ※最大1学年までとする。 ※最大1学級までとする。</li> </ul>
国語	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童による大きな声で読む一斉読み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲大きな声で読む一斉読みは、行わない。 ※ただし、着席、または自席で起立して一方向を向いて一定の音量で一斉読みすることは行ってよい。</li> </ul>
理科	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童同士が近距離で活動する実験や観察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲近距離で活動する実験や観察は行わない。 ※理科室は使用しない。</li> </ul>
音楽	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内で児童が近距離で行う合唱</li> <li>リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲大きな声で歌う合唱は行わない。 ※ただし、着席または自席で起立して一方向を向いて一定の音量で歌うことは行ってよい。</li> <li>×楽器演奏は行わない。 ※運指による練習は行ってよい。</li> </ul>
図工	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞は行わない。 ※図工室は使用しない。</li> </ul>
家庭	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童同士が近距離で活動する調理実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲調理実習は行わない。 ※家庭科室は使用しない。</li> </ul>
体育	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が密集する運動</li> <li>近距離で組み合ったり接触したりする運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲密集する運動は行わない。 ×実施しない。</li> </ul>

#### (1) 児童への指導

- 朝と夜の検温及び健康観察表を提出する。
- 運動するときを除いて、原則、マスクを着用する。
- 手洗いを徹底する。【登校後の入室時、特別教室への入退室時、外遊び後、昼食前】
- 「3密（密閉、密集、密接）」と「大声」を避ける。

#### (2) 感染防止対策（感染防止のための施設管理【消毒】）

- 1日1回は消毒を行う。（ドアノブ、手すり、スイッチなど）
- 給食準備、給食後の消毒を確実にを行う。



### ★★★ご協力をお願いします★★★

#### (1) 1日2回の検温と健康観察表への記入について

健康観察表に体温が記入されていなかったり、子どもの字で記入されていたりすることが見受けられます。学校では、感染予防のために保健室で体温を測り、熱がある場合や風邪症状がある場合は保健室ではない別の部屋で休ませ、お家の方にお迎えの連絡をさせていただいています。学級で感染が起これば、学級閉鎖や学年閉鎖ということにもなりかねません。ご協力のほどよろしくお願いします。

#### (2) 不織布マスクの着用にご協力を

感染力が強い「デルタ株」がまん延している状況ですが、「不織布マスク」は布マスクやウレタンマスクよりも効果が高いことが示されています。「デルタ株」をはじめとする変異株の感染を防ぐため、できるだけ「不織布マスク」の着用にご協力をお願いします。

